

〈プラバスタチンナトリウム〉

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 60代	高脂血症 (なし)	5mg 約8か月間	間質性肺炎 投与開始日 投与7か月目 投与7か月半目 投与8か月目 (投与終了日) 中止1日後 中止6日後 中止24日後 中止37日後	高脂血症等のため本剤及びロラタジンを投与開始。 労作性呼吸困難を自覚。 不安、めまいのため、ジアゼパム、ベタヒスチンメシル酸塩を投与開始。 併用薬による呼吸困難を疑い、本剤以外すべて投与中止。その後も、呼吸困難の改善がみられず、胸部異常影あり。本剤の投与中止。 間質性肺炎として紹介入院となる。 過敏性肺炎又は薬剤性肺炎の可能性を疑い、気管支鏡検査を施行。気管支肺胞洗浄(BAL)液中のリンパ球上昇を認める。 肺炎症状はなく、試験外泊を行う。悪化なく、過敏性肺炎は否定的。トリコスポロン抗体:陰性。DLST(プラバスタチンナトリウム陽性)。 胸部X線写真の陰影は改善し、退院となる。その後、症状の悪化傾向は認められていない。

臨床検査値

	中止1日後	中止22日後	中止35日後
赤血球数(×10 ⁴ /mm ³)	483	469	—
ヘモグロビン(g/dL)	15.1	14.1	—
ヘマトクリット(%)	43.9	42.7	—
血小板数(×10 ⁴ /mm ³)	36.3	26.7	—
白血球数(/mm ³)	7720	6870	—
好塩基球(%)	0.5	0.5	—
好酸球(%)	4.8	2.9	—
好中球(%)	63.1	58.9	—
リンパ球(%)	25.1	32.4	—
単球(%)	6.5	5.3	—
赤血球沈降速度(mm/h)	28	15	—
CRP(mg/dL)	0.7	0.1	0.1
AST(GOT)(IU/L)	22	21	17
ALT(GPT)(IU/L)	14	21	17
AI-P(IU/L)	213	221	176
LDH(IU/L)	400	274	203
総ビリルビン(mg/dL)	0.5	—	—
BUN(mg/dL)	16.4	12.4	13.1
血清クレアチニン(mg/dL)	0.65	0.64	0.59
PaCO ₂ (mmHg)	41.1	—	—
PaO ₂ (mmHg)	103.8	—	—
KL-6(U/mL)	2520	1780	—

併用薬:ジアゼパム, ベタヒスチンメシル酸塩, ロラタジン

〈ピタバスタチンカルシウム〉

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
2	女 70代	高コレステ ロール血症 (2型糖尿病, 高血圧, 脂肪 肝)	2mg 10日間	薬剤性肺障害	<p>投与開始日 高コレステロール血症, 2型糖尿病(HbA_{1c} 8.0%), 高血圧, 脂肪肝の治療中。プラバスタチンナトリウム10mg内服治療から本剤2mgへ変更した。</p> <p>投与10日目 (投与中止日) 倦怠感, 食欲不振, 労作時呼吸困難(DOE), 背中 of 寒気を自覚し, 本剤内服を中止された。</p> <p>中止5日後 当院受診。両側背下部に捻髪音を聴取。SpO₂ 95%, DOEあり。胸部X線にて両側下肺野に斑状, 粒状影を認めた。プレドニゾン20mg内服を開始した。</p> <p>中止7日後 再受診。プレドニゾン10mgへ減量。症状は軽快した。</p> <p>中止12日後 プレドニゾンは一旦中止。KL-6 960U/mL。</p> <p>中止23日後 再受診。症状は軽快していたが, 背部聴診所見は変化なし。SpO₂ 96%へ上昇。KL-6 1920U/mLへ上昇。胸部X線上陰影は消退傾向にあった。プレドニゾン10mg処方した。</p> <p>中止30日後 呼吸状態は以前に比べて改善傾向にあったが, 他院呼吸器科へ紹介。胸部CTによる画像検査を実施した。PaO₂ 68torr, PaCO₂ 39.0torr, pH7.432。CT所見では, 両側肺野末梢に網状影, 線状影, 下葉牽引性気管支拡張, 両側肺野に非区域性スリガラス影を認めた。</p> <p>中止32日後 プレドニゾン15mg, 10日間処方。DOEなし。</p> <p>中止42日後 プレドニゾン10mg, 12日間処方。SpO₂ 96%。DOEなし。</p> <p>中止54日後 プレドニゾン5mgへ減量, 14日間処方。SpO₂ 96%。症状なし。DOEなし。KL-6 2050U/mL。</p> <p>中止68日後 プレドニゾン5mgを継続。</p> <p>中止84日後 プレドニゾン2.5mgへ減量。SpO₂ 96%。症状なし。KL-6 1520U/mLへ低下。</p> <p>中止100日後 プレドニゾン投与中止。背部捻髪音減少。自覚症状なし。</p> <p>中止166日後 薬剤性肺障害は回復した。</p>

臨床検査値

	投与31日前	中止5日後	中止23日後	中止54日後	中止84日後	中止157日後
白血球数(/mm ³)	8900	8200	8200	10600	10100	—
KL-6(U/mL)	—	960	1920	2050	1520	1220
CRP(mg/dL)	—	2.49	0.29	—	—	—

併用薬: アムロジピンベシル酸塩, メトホルミン塩酸塩, グリメピリド